

紀の川流域委員会委員候補の選定基準と候補の選定

選定基準

- ・紀の川に関する調査研究等を通じて紀の川の特性を理解している方。
- ・河川に関する各分野で、専門家として活動している方。
- ・紀の川の水防・環境保全・美化・啓蒙活動などで活動されている方。
- ・紀の川上流、中流、下流といった地域性を考慮すること。
- ・年齢的なバランスを考慮すること。

推薦状況

1. 一般公募

公募の実施

1月18日に開催された第1回紀の川流域委員会準備会議の決定を受け、以下の方法により流域委員会委員公募の情報を掲載した。

- ・各種新聞（朝日、読売、毎日、産経、日経、ニュース和歌山、和歌山新報、奈良）への公募広告（2/3及び4に実施）
- ・和歌山工事事務所等のHPへの掲載（1/29より開始）
- ・準備会議発行のニュースレター（小冊子）への掲載（2/2より開始）

応募の状況

2月12日を締め切りとして公募を行った結果、29名の応募があった。そのうち、自薦は21名、他薦は8名となっている。

2. 準備会議委員による推薦

準備会議委員からは、25名が推薦された。

岩橋委員：4名(環境1名、人文3名)

小田委員：13名(人文11名、その他2名)

中川委員：4名(治水3名、利水1名、環境1名(重複1名))

養父委員：4名(利水2名、環境3名、人文1名、その他1名(重複3名))

3. 国土交通省、農林水産省、和歌山県、奈良県、大阪府からの推薦

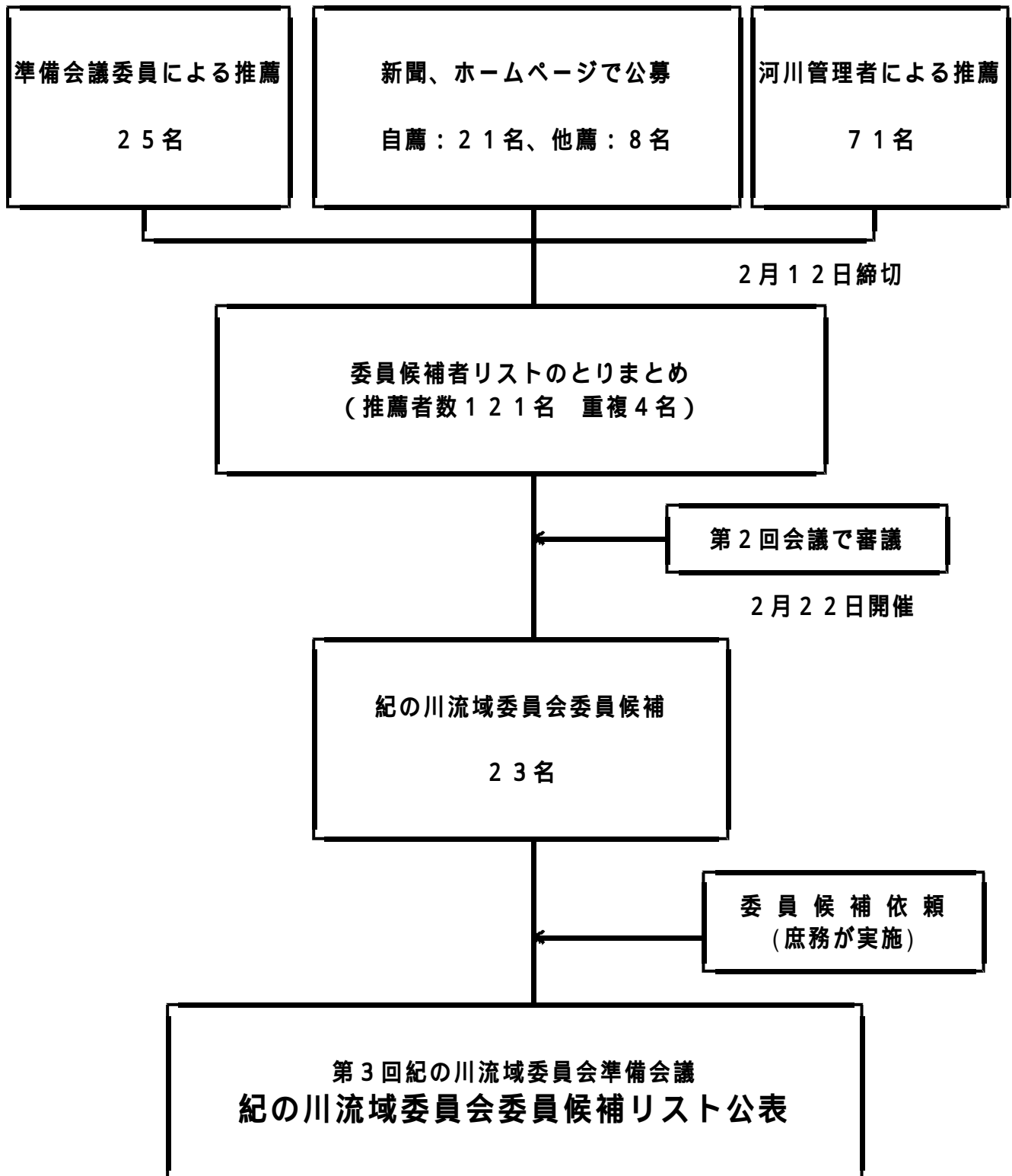
現準備会議の委員4名を含め、71名が推薦された。

(治水11名、利水9名、環境36名、人文10名、その他9名(重複4名))

選定結果

- ・委員会運営にあたっての適正規模を配慮して、推薦総数121名の中から紀の川流域委員会委員候補として23名を選定した。
- 内訳は治水3名、利水4名、環境5名、人文4名、その他2名、一般からの公募者5名。

委員が決まるまでの流れについて



* プライバシー保護のため、委員候補の氏名は非公開とさせていただきます。